

# 白石地区 地域づくり 協議会だより

白石地区地域づくり協議会

〒753-0046  
山口市本町1-1-25  
白石地域交流センター内  
TEL 083-941-5959  
FAX 083-941-5966



<https://y-shiraishi.net/>  
携帯・スマホからは上のQRコードでアクセス!



山口セタちようちんまつり (撮影/高橋まゆみ)

2024年8月1日号 Vol. 133

参加者  
募集

## 令和6年度「チャレンジ健康づくり」8月開講!!



テーマ **加齢に徹底抗戦! アンチエイジングに  
こだわる人、みんな集まれ~!**

■各種健康講座(全6回)

令和6年

第1回 : 8月24日(土)

足指ストレッチで転倒防止し、美しい姿勢で  
若々しく歩くウォーキング & ストレッチ講座  
馬田 義子氏

持参物 : マフラー(長い)タオル、運動出来る靴(スニーカー)、  
運動出来る服装、飲物(水分補給用)

時間 : 10:00~11:30

場所 : 白石地域交流センター講堂(2階)

申込先 : 白石地区地域づくり協議会(TEL 941-5959)

開催日	内容・講師
第2回 9月28日(土)	昨年大好評! 美しい姿勢で10歳若返る ~姿勢のためのストレッチと筋トレ講座~ 市原 靖子氏
第3回 10月26日(土)	ただ歩くよりエネルギー消費量2割アップ! 効果的なフィットネス運動で若返るノルディック ウォーキング講座 杉田 寛治氏
第4回 11月23日(土)	手近なものでレジスタンス運動! 今日からはじめる筋肉若返りのための筋トレ講座 青木 邦男氏
第5回 12月21日(土)	知ってるようで知らないラジオ体操。 正しくやって体内年齢20才若返ろう!脳トレ& ラジオ体操講座 吉野 信朗氏
第6回 令和7年 1月25日(土)	身も心も血管も若返る明るく楽しく欲張りな ストレッチ講座&健康食講座 澄川 絵里奈氏 / 食推

参加者  
募集

初心者  
大歓迎

食推の健康食のおすすめ  
男性料理教室開催

テーマ

野菜を使った2つの食材で  
できる簡単おかず

日時 : 9月14日(土) 10:00~12:00

場所 : 白石地域交流センター(調理室2階)

メニュー : 鶏とピーマンの味噌しそ炒め  
にんじん PAM PAM  
おにぎり  
汁物(もずくのお吸い物)



定員 : 12名

参加費 : 200円(当日ご持参ください。)

持参物 : エプロン、三角巾(バンダナ)、マスク、ふきん

申込先 : 白石地区地域づくり協議会(TEL941-5959)

募集締切 : 9月9日(月)

ご報告  
7/20日

## 山口祇園祭 御神幸



天候にも恵まれ、裸坊の元気な「わっしょい」が街に響きました。  
御神幸の行く先々で地域の皆さんとふれあいながら、楽しい  
ひと時を過ごしました。

参加された皆様お疲れ様でした。  
(菊水鉾からの餅まきに夢中になった 辻田 記)



## 新任事務局長あいさつ

この度、白石地区地域づくり協議会の事務局長として、白石地区の地域づくりに携わることになりました。

白石地区の発展のため、微力ながらお役に立ちたいと考えています。どうぞよろしくお願いたします。



平川 和文



# 山口の歴史よもやま話 古賀信幸

## 第12回 山口と大内氏2 ー七夕祭と大内氏

昭和 36 年に発刊された『山口市史 地区編』をめくると「旧山口町の巻—山口名代の催物—」の一つとして「たなばたまつり（七夕祭）」が次のように紹介されています。「七夕の星まつりは、古くからよく詩歌にもうたわれて情緒ゆたかな行事だが、近代に至って特に山口の七夕祭は仙台のそれと並んで、広く世間の評判をかち得たよう」であり、「またひと頃、築山神社にゆかりの深い大内氏の先祖が七夕祭の故事を伝来したのだという風説が湧いて、築山神社を中心にして七夕祭の行事を種々企画して一般に宣伝したこともある。」と。

さかのぼって明治 20 年 8 月 26 日付「防長新聞」の記事には「当地は大内氏の昔時より多くの提灯をつるすの慣例あり」とし、明治 33 年 8 月 3 日付の同紙記事では「市中戸々家々には例により高き笹竹に短冊提灯など吊るし（中略）夜中は一層盛観を極め日中の短冊はとりさらされて赤き小さき提灯と変り」とあって、山口の七夕祭は大内氏治世のころから行われていたという伝承が古くからあったことがわかります。

明治時代末から大正時代、七夕祭はややさびれたようですが、昭和時代に入ると「山口実業会」が中心となり「不景気挽回策」として、短冊や提灯の飾りつけを審査し、優秀な飾りつけに奨励金をだして、優美壯観を競わせるようになります。昭和 4 年の市制施行以後、

七夕祭は一層にぎやかに行われますが、昭和 12 年に「日中戦争（北支事変）」が起こると自粛ムードが広がります。以後は、七夕祭に代わって「大内祭」が築山神社で行われるようになりました。

終戦後の昭和 25 年、市や観光協会の音頭で七夕祭が復活します。その後、昭和 40 年代は、8 月 5 日・6 日が「短ざくまつり」、7 日の夜を「ちょうちんまつり」と呼び分けた頃もありました。昭和 54 年からは現在と同じ「山口七夕ちょうちんまつり」の名称となり、パークロードが完成した昭和 55 年以降は 8 月 7 日の前後 2 日間の開催となりました。このように、山口の七夕祭は永い間に少しずつ変化しながらも、大切に受け継がれているのです。



昭和 30 年代の七夕祭 昼景（画像提供 山口市）



昭和 30 年代の七夕祭 夜景（画像提供 山口市）

## 令和 6 年度「白石歴史探訪の会」イベントお知らせ・ご報告

参加者募集!!

白石歴史探訪の会  
講演会のお知らせ

「西国一の御屋形様  
大内氏がわかる本」  
について

日時：8月24日(土)  
13:30～15:00

講師：西田 智洋氏  
場所：白石地域交流センター講堂  
申込：白石地区地域づくり協議会  
(TEL941-5959)

ご報告  
6/22(土)

「白石歴史探訪の会」講演会を開催しました!

今どきの大内氏と山口 講師：古賀 信幸氏

歴史上の大内氏を辿るだけでなく、現在行われている大内文化を知るイベントなども紹介していただいた講座でした。

山口市・大内氏が今アツい?!  
(大内のお殿様…思っていたよりスゴカッタ…  
歴史音痴 藤本 記)

